

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【公表番号】特表2005-522356(P2005-522356A)

【公表日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-029

【出願番号】特願2003-583748(P2003-583748)

【国際特許分類】

B 4 1 J	15/04	(2006.01)
B 4 1 J	11/02	(2006.01)
B 4 1 J	11/70	(2006.01)
B 6 5 H	5/08	(2006.01)
B 4 1 J	3/407	(2006.01)

【F I】

B 4 1 J	15/04	
B 4 1 J	11/02	
B 4 1 J	11/70	
B 6 5 H	5/08	A
B 4 1 J	3/00	F

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月14日(2006.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テープ供給ホルダと、

テープ上に印刷するプリンタと、

前記プリンタに対して横方向に移動可能である、前記プリンタから印刷されたテープを引張るテープ引張り装置と、

前記プリンタから引張られたテープを切断するテープカッタと、

前記印刷されたテープの片面のみと接触するように構成された、前記印刷されたテープを物体に適用するテープ適用装置と、

物体上に適用する前に前記印刷されたテープを保持する真空システムと、を含む、テープを印刷し、適用する装置。

【請求項2】

前記テープ引張り装置が、前記印刷されたテープが前記プリンタを出るとき、前記印刷されたテープを張力下で保つ、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記テープ引張り装置が、前記プリンタに隣接した第1の位置と、前記プリンタから遠い第2の位置との間で移動可能である、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

テープ供給ホルダと、

プリンタと、

グリッパと、

切断エレメントを有するカッタと、

前記グリッパを、前記切断エレメント間の第1の位置から、前記カッタから遠い第2の位置に移動させる第1のアクチュエータと、

テープ適用装置と、を含む、テープを印刷し、適用する装置。

【請求項5】

前記グリッパおよび前記アクチュエータが、印刷されたテープが前記プリンタを出るとき、前記印刷されたテープを張力下で保つ、請求項4に記載の装置。

【請求項6】

前記グリッパが、前記第1の位置から前記第2の位置に移動するとき、前記グリッパが、前記テープ適用装置の経路内で印刷されたテープを引張る、請求項4に記載の装置。

【請求項7】

前記プリンタが印刷を終了した後、前記グリッパが、前記印刷されたテープを解放する、請求項6に記載の装置。

【請求項8】

真空システムをさらに含み、前記グリッパが前記印刷されたテープを解放した後、前記真空システムが前記印刷されたテープを保持する、請求項7に記載の装置。

【請求項9】

テープを提供する工程と、

横方向に移動可能なテープ引張り装置で前記テープを把持する工程と、

プリンタで前記テープのセグメント上に印刷する工程であって、前記テープセグメントが、印刷前に前記テープ引張り装置によって把持される工程と、

前記テープ引張り装置で前記プリンタから張力下で前記印刷されたテープセグメントを引張る工程と、

前記印刷されたテープセグメントを切断する工程と、

印刷されたテープを物体に適用する工程と、を含む、テープを印刷し、適用する方法。